

まちのきこり人育成講座第4回活動報告

作成 水野 八洲夫 2011年6月6日(月)

1. 開催場所 : 県民の森 ふれあいの館、生産の森
2. 開催日 : 2011年6月5日(土) 午前9:00~15:00
3. 会員 : 高崎、大石、松永、辻、水野 計5名 敬称略
受講生 : 堤、林、館、萩野、小林、東前 計6名
4. 内容

午前: [講師] 大石、水野

まず座学で枝打ちとノコギリ間伐についてパワーポイントでの講義と、林災防のDVDを見てもらい、伐木の基本を身に付けてもらえることを目的とした。

座学終了後、第3回の講座でプロット調査を行った「生産の森」へ移動。松永氏による枝打ちを見学してもらった後、今回は2班に分かれ、ワンタッチステップ、ワンタッチラダー、一本ハシゴそれぞれで、枝打ち作業を体験してもらった。

安全ベルトも慣れないためハシゴ上での操作は難しそうだったが、キチンと装着しての体験を行っている。

午後: 食事休憩後は班単位でノコギリ間伐を行った。午前の講義の基本に忠実に作業を行ってもらった。細めとは言え、直径約20cmの間伐をそれぞれ1本ずつの割りで伐木して

もらったが、やはり水平切りは難しそうだった。樹間が込み入っていたこともあり、フェリングレバーやロープを用いてのかかり木処理も体験してもらうこととなった。

切り倒した木は、前回の樹高測定値とどれだけの差があるか調べるため長さの測定も行っている。1本は実測値で15.7m、測定値は約16mとのことだったので、樹高計の測定も結構いけることが分かってもらえたのではないだろうか。



6mの一本ハシゴでの枝打ち体験



ワンタッチラダーでの枝打ち



ノコギリ間伐の様子



ノコギリ間伐の様子